

2022 年度第 9 回通常理事会議事報告

会長 岩村道子

日時 2023 年 3 月 25 日（土）13：30～17：00

場所 本部事務所会議室

出席 理事 12 名 監事 2 名

欠席者 1 名

1. 2022年度補正予算案が提案された。2022年度当初予算に計上されていなかった『災害の記憶をつなぐ』出版経費、ワークショップ（2月19日）開催経費、指定寄付金の入金3点を追加した補正予算について審議の後承認した。次に、2023年度予算案が提案され承認した。（嶋田君枝財務担当理事）
2. 2023年度事業計画案（委員会・本部関係）の進捗状況についての報告があった。（牧島悠美子総務担当理事）
3. 2023年度全国セミナーの分科会は「教育、ジェンダー、共生」の3グループで開催する。それぞれの分科会の焦点、パネリスト等について今後検討するとの報告・提案を承認した。なお、2022年度シンポジウム報告書は3月中旬に会員、関係者へ送付した。（中道貞子企画担当副会長）
4. 第12回定時会員及び全国総会について、当日のタイムスケジュール、役割分担などが提案され承認された。なお、午後の会員総会では、前年度に引き続き「会員拡大ワークショップ」を開催する。第12回定時会員総会開催通知及び「議決権行使書」は、4月理事会で総会決議事項を承認後、全正会員へ発送する。（市川知恵子副会長・牧島悠美子総務担当理事）
5. 第25回守田科学研究奨励賞受賞候補者について、菅原洋子科学研究奨励委員長より候補者の履歴、研究業績等の紹介の後、大藪幾美博士（国立極地研究所特任研究員）、笹澤有紀子博士（順天堂大学大学院特任助教）の2名を受賞者として承認した。なお、賞の贈呈式は6月4日にアルカディア市ヶ谷で開催する。（秋光正子奨学事業担当理事）
6. 若手女性科学者海外研修助成事業規程の修正案が前回理事会での出された意見をもとに提案され、承認した。この規程は2023年3月25日から施行する。（秋光正子奨学事業担当理事）
7. 科学研究奨励委員会委員として関口仁子会員（仙台支部・東京工業大学理学院物理学系教授）が推薦され、承認した。（秋光正子奨学事業担当理事）
8. 2023 年度国際婦人年連絡会分野別委員会に委員として登録した会員（日向美沙子、勝又幸子、鷺見八重子、牧島悠美子、鈴木千鶴子、矢口有乃、渡部由紀子）が紹介された。（窪田憲子調査・研究担当理事）
9. 会員異動（市川知恵子副会長）

退会者：1 名を了承。在籍会員数は627名

・次回通常理事会は、4 月 15 日（土）に開催する。

（以上）